

第 22 回里山シンポジウム実行委員会議事録

日時：2006 年 4 月 27 日（月） 18：00～20：50

場所：千葉市中央コミュニティセンター52 講習室

参加者：金親、栗原、荒尾(稔)、加藤、井村、鈴木、田中、中野、小西、稗田、林、増田

みどり推進課橋本・土屋、ちば里山センター森、高橋(八千代)、木下(我孫子)、桑波田(記録)

1. 分科会報告

(4 月 27 日までに終了の分科会)

- ・「里山と政策」・・・学習会と合わせて 3 回開催した。
参加者：第 1 回勉強会・・・20 名、 第 2 回勉強会・・・20 名 分科会・・・30 名
【感想】知ることが多い分科会であった。「トップダウンではなく下から上へつなげることが大切」との言葉に眼が広げられた。
- ・「里山と水循環」
参加者：55 名
【感想】学習会的な分科会となった。また、午前「水循環」、午後「水鳥」とつなげる分科会とした。学生、専門家の参加も感謝。
- ・「里山と水鳥」
参加者：50 名
【感想】「宍道湖・中海に於ける水環境改善事業」など、水環境健全化に係わる施策への新たなヒントや自然再生への道筋や、整備つによるモニタリングなど、さらに成田高速鉄道や県道等公共工事に係わるミチゲーションなど、多様な課題への学習会的な分科会でもあった。希少種サンカゴイについて良い情報交換の場となった。
- ・「里山と信仰」
参加者：67 名
【感想】分科会に初めて参加の方が目に付いた。ケビンショート氏の話もスケッチ画による道祖神画分かりやすかった。

(今後開催の分科会状況)

- ・「里山と野生動物」・・・集客が心配。午後 2 時 30 分からは谷当グリーンクラブへ移動し開催。
- ・「里山と文化・伝統」・・・集客が心配。
- ・「里山と森林・林業」・・・内容としてバイオマスの具体例を出す。分科会の知名度が出てきた。
- ・「里山と生物ビオトープ」・・・3 事例紹介を各 30 分ずつ行い、後は質問とする。
- ・「里山と残土・産廃」・・・しろい環境塾の話題提供をもとに会場とのやり取りを行う。
残土産廃の写真を掲載する。(パネルボード 7 枚)
- ・「里山と都市農業」・・・都市農業・・・廻谷さん、谷当グリーンクラブの活動・・・金親さん
- ・「里山と谷津守人」・・・岡発戸の手入れがどのようにされてきたか、アカガエルの影響があったか。
野外で活動報告予定。岡発戸の呼び名⇒おかほっと。
- ・「里山と芸術」・・・学生の集まりがそろそろ始まる。プロジェクト土気の協力有り。

2. パンフレット配布

- ・パンフレット・・・1 万枚作成。
里山センター (300)、後援他 (200)、中央博物館 (1000)、八千代市 (1000) 千葉情報センター (700)、我孫子市 (100)、信仰 (100)、教育 (200)、医療・福祉 (500)、森林・林業 (200)、残土産廃 (300)、水鳥 (200)、水循環 (200)、野生動物 (200)、竹林 (100)、観光 (100)、都市農業 (50)、田んぼ (200)、食 (100)、芸術 (100)
※ 27 日に受け取っていない方は、早めに「みどり推進課」へ受け取りに行く。

3. 全体会(当日分科会も含む)

1) 機材・設備

【パソコン・プロジェクター】

残土産廃・・・しろい環境塾持参 (井村さん依頼)

生物ビオトープ・・・田中さん持参

都市農業・・・八千代市準備

全体会(小ホール)・・・八千代市準備・・・スクリーンも可

【パネルボード】※小ホール前のスペースが狭い為、パネル展示等を工夫し配置する

分科会会場 (11 枚)・・・残土産 (7 枚)、生物ビオトープ (2 枚)、都市農業 (2 枚)

小ホール前 (7 枚)・・・観光 (0.5)、医療・福祉 (1)、森林・林業 (1)、教育 (0.5)、残土・産廃 (2)、
谷津守人 (1)、田んぼ (1)

八千代市自然写真展 (? 枚)

【机】

野生動物展示 (5)、受付 (3)

【看板】

外の縦看板・・・みどり推進課担当、(サイズを高橋さんから連絡する)

横看板 (75×455 c m)・・・みどり推進課担当

各分科会案内は、分科会会場入り口のボードを使用する。

【録音】

小ホール内はテープ録音(稗田さん担当・テープの購入)・・・当日会館より説明有り。

【マイク】 4 本準備

2) 役割分担

・受付：受付に関する事務用品の準備も含む

配布資料：①パンフレット (印刷済み)、②星場さん資料 (栗原さん担当)、③知事、副知事メッセージ (橋本さん担当)、④パネリスト・実行委員長の挨拶・・・A4 サイズ 1 枚にプロフィールと伝えたいことを記入する。金親さんは里シンプの HP 紹介文も載せる⑤大槻さん資料 (橋本さん担当)、⑥八千代市の自然 (パンフレット) 高橋さん担当。

※アンケートは 2006 年度はとらない。

受付担当：稗田、福満、木下、鈴木

・記録：テープは稗田さん担当

テープ起こしは有料で依頼する。

ビデオは無し。

・写真：田中さん担当

・お弁当 (お茶つき)：10ヶ注文 (大槻さん、星場さん、林さん、藤原さん、井村さん、中村さん、金親さん、栗原さん⇒無料、2 個は予備及び有料¥1000) 11 時に和室 (控え室) に届けていただく。
担当高橋さん

・実行委員の昼食は各自持参する。当日分科会開催の講師のお弁当も、各分科会で準備する。
(会場の近くにコンビニ、飲食店あり)

・接待：中村さん、金親さん、栗原さん担当。

・交流会：加藤さん、桑波田

交流会参加費¥1000 は交流会入り口で集金。飲み物とおつまみを準備。

・講演者のお紋り・お水準備 (パネリスト・阿蘇中学生等)：桑波田

3) 全体会内容

・八千代市里山活動報告：阿蘇中学校 (通学路クリーン作戦の活動紹介)・・・10 分
八千代市の環境紹介 (環境保全課?)・・・5 分

・18 分科会報告

タイムキーパー：大畑さん (我孫子市)、音は鈴木さんのカエル。

パソコン操作：橋本さん (みどり推進課)、マイク：荒尾 (繁)

・報告内容：1 分科会 2 分 30 秒で発表する。PP は荒尾さんに送る。(締切日は 5 月 10 日まで)

・分科会開催が 5 月 20 日以降の分科会はお誘いのメッセージを発表する。

・分科会での発表内容 (レジュメ) を講演者承認後、荒尾 (稔) さんへ送って欲しい (HP 掲載の為)。

- ・ satochiba の HP のドメイン新契約承認された。
初年度経費 20,000 円、2 年目以降は 8,000 円。 [http : www.satochiba.jp](http://www.satochiba.jp) (/分科会毎に保存可能)

4) 会場使用時間確認

- ・ 第 1 会議室・・・生物ビオトープ・・・ 9 : 00 ~ 13 : 00
- ・ 第 2 会議室・・・残土産廃・・・ 9 : 00 ~ 19 : 00
- ・ 第 3 会議室・・・都市農業・・・ 9 : 00 ~ 13 : 00
- ・ 小ホール・・・全体会・・・ 9 : 00 ~ 17 : 00
- ・ 和室・・・控え室 (パネリストの打合せも兼ねる) 9 : 00 ~ 17 : 00

※ 会場追加分は実行委員会で支払う。

5) 当日の流れ

- 8 : 30 八千代市環境保全課集合、分科会で早めに準備の場合。
- 9 : 00 実行員集合 (オールスタッフミーティング)
ミーティング後各会場の準備
- 11 : 30 パネリストの打合せ (昼食をかねる) 和室
- 12 : 00 受付開始
- 13 : 00 開会
- 16 : 30 閉会 (5 時までには終了する)

6) その他

- ・ 分科会でいただいた資料代の扱いは今後検討する。
- ・ 会場での本の販売は可能。
- ・ 当日は千葉テレビが取材し、5 月 27 日に放送予定 (撮影の許可を得る・・・司会で確認)
- ・ 講師謝金 : 林氏へ 1 万円。

(今回配布された資料)

- ・ パンフレット ・ 里山シンポ工程表 ・ 里山シンポジウム実行委員会 HP
- ・ 4 月 10 日運営委員会議事録 ・ 『ホテルサミット in いすみ』のご案内

以上